

感染症対策チェック表（部活動編）

部活動は、次の点に気をつけて行いましょう。

1	活動前には検温を行っている。	
2	発熱等の風邪の症状が見られる時など、体調面に少しでも不安がある場合は、無理をせず、顧問や指導者に伝え、自宅で休養したり、病院で受診したりするようにしている。	
3	「密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」を実施する時には、換気、身体的距離の確保や手洗いなど、可能な限り感染症対策を行っている。	
4	体育館などの屋内で活動する際は、扉や窓を広く開け、こまめな換気や手洗い、消毒を行っている。また、長時間の利用は避け、十分な身体的距離を確保できる少人数で利用している。	
5	屋内・屋外を問わず、近距離での大声の発声はしない。	
6	用具等については生徒間で不必要に使い回しをしないようにしている。やむを得ず共用して使用する場合は、用具等の消毒や使用前後の手洗いを行っている。	
7	部室・更衣室の使用については、できる限り短時間・少人数（15分以内、最低1m距離を確保）で利用し、不必要な会話や飲食を行わないようにしている。	
8	活動後は、友達等と飲食をせず、速やかに帰宅している。	
9	ミーティングや休憩中は、マスクを着用している。	
10	休憩を適切に取り、こまめな水分補給を行うなど、熱中症には十分気を付けている。	
11	感染の判明や濃厚接触者の特定等により、部活動の試合に出場できなかつたりしても、いじめや差別は絶対にしない。	